

いしかわ まちづくり News No.4

発行 : 加賀市、羽咋市、金沢市、石川県土木部都市計画課
(街路・都市交通 G、景観形成推進 G)

TEL : 076-225-1757 FAX: 076-225-1760

HP : <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/toshi/toshiseisaku/backnumber.html>

発行日 : 令和8年3月

- 萬松園あいうえおの杜の完成 …1
- 都市計画道路 寺町今町線（東山～森山）無電柱化整備の完成 …3
- 金沢駅東広場におけるライトアップ整備 …4
- まちづくりシンポジウム in 羽咋 …5
- 第32回いしかわ景観大賞について …6

萬松園あいうえおの杜の完成

1 はじめに

加賀市では、山代温泉街の背後に広がる「萬松園^{ばんしょうえん}」において、豊かな里山の環境と、五十音図「あいうえお」の創始者といわれる明覚^{みょうかく}上人^{しょうにん}ゆかりの地である等の地域資源を結びつけ、観光周遊の拠点となる公園として整備を進め、令和7年8月に開園しました。

2 事業概要

萬松園あいうえおの杜は、旧国家公務員共済組合連合会保養所跡地を活用し、見て・触れて・体験で

きる自然豊かな公園づくりをコンセプトとして、公募設置管理制度（Park-PFI）を活用し、民間事業者のノウハウと創意工夫により、設計から工事、管理運営までを一体的に行い、市と地元事業者団体が官民連携により取り組んだ事業です。

園内には、休憩所、売店、遊戯室等を備えた拠点施設となる「あいうえお学舎」の他、優しい木の質感が魅力の木製遊具、高い視点から里山の自然を体感できる空中回廊、休憩等に利用できるコテージ等が設けられています。



▲ 公園全景

3 施設概要

- 所在地 加賀市山代温泉八 74 番地 1
- 公園面積 3.7ha
- 特定公園施設
 - 空中回廊 幅 1.8m、長さ 360m
 - あいうえお学舎 木造二階建て、床面積 550㎡
1F: 売店, 休憩所, 管理事務所
2F: 屋内あそび場, 展示スペース
 - 芝生広場 1,670㎡
 - 屋外遊具 2基 (ツリーハウス遊具,
アスレチック遊具)
 - 駐車場 120台
- 公募対象公園施設 (事業者提案施設)
 - コテージ 3棟 (15㎡/棟)
 - RVパーク 6台
(車中泊スペース)
 - 売店 飲食、物販



▲ 屋内あそび場



▲ コテージ



▲ 空中回廊



▲ あいうえお学舎

4 おわりに

本公園が、今後、地域の憩いの場として、まちづくり活動や観光誘客イベント等に活用され、地域の賑わいの創出や温泉街の活性化に資することを期待しています。

【問合わせ先】

加賀市建設部都市計画課

TEL: 0761-72-7925

E-mail: toshiseisaku@city.kaga.lg.jp

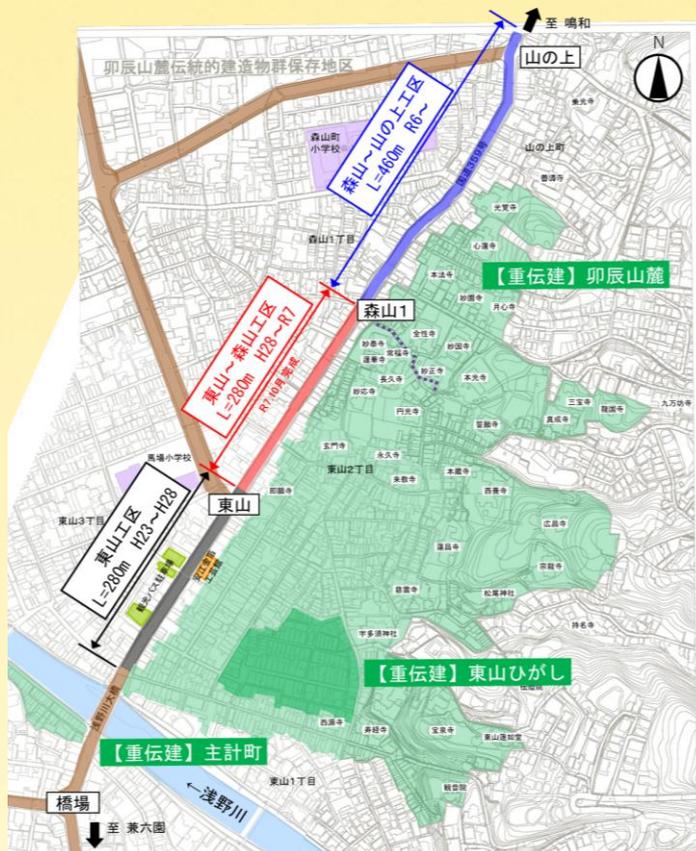
都市計画道路 寺町今町線（東山～森山）無電柱化整備の完成

1 はじめに

金沢市東山周辺は、「東山ひがし」「主計町」「卯辰山麓」といった国の重要伝統的建造物群保存地区（いわゆる重伝建地区）を有する歴史的・文化的に非常に重要な地域であり、県内有数の観光拠点です。

都市計画道路寺町今町線（国道359号）は、旧北国街道であるとともに、重伝建地区にも隣接していることから、歴史的な魅力を高めるとともに、歩行者の安全性と回遊性の向上を目的として、平成23年度より無電柱化整備を進めているところであります。

浅野川大橋から東山交差点までの280mについては、平成28年度に完成しており、引き続き、整備を進めておりました、東山交差点から森山1丁目交差点までの280mについて、令和7年10月に完成しました。



▲ 事業位置図

2 事業概要

路線名：（都）寺町今町線（国道359号）

事業区間：金沢市東山3丁目～森山1丁目地内

事業期間：平成28年度～令和7年度

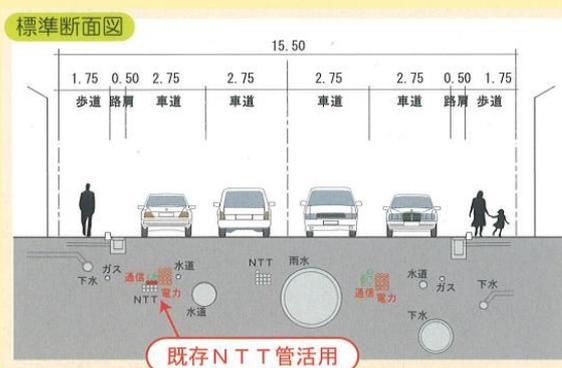
事業延長：L = 280m



▲ 無電柱化整備状況

3 整備概要

東山～森山工区では、無電柱化の整備にあたり、既存ストックを活用したコストの縮減を図っています。これは、NTTの既存の未使用管を譲り受け、それを活用することで、電線管材料、掘削等の工事費を縮減するものです。



▲ 標準断面図

4 おわりに

令和6年度より、山の上交差点までの460mについても、新たに事業に着手しているところであり、今後とも、地元と連携を図りながら、整備促進に努めてまいります。

【問い合わせ先】

石川県土木部都市計画課

TEL：076-225-1758

E-mail：toshikei@pref.ishikawa.lg.jp

金沢駅東広場におけるライトアップ整備

1 はじめに

金沢市では、平成30年3月に「夜間景観アクションプログラム～魅力的な夜間景観の創出～」(以下、第1期プログラム)を策定し、本市まちなかにおいて計画的なライトアップ整備を進めてきました。

令和6年3月には、第1期プログラムを継承する形で「まちの風情を感じる夜間景観アクションプログラム」(以下、第2期プログラム)を策定し、本市における魅力的な夜間景観の創出による良好な景観形成やまちの活性化・賑わい創出など、まちづくり全体への波及効果をさらに高め、関係機関と連携した計画的なライトアップ整備事業を展開しています。

2 金沢駅東広場におけるこれまでの取り組み

第1期プログラムでは、ランドマークとして位置づけた金沢駅鼓門をはじめ、「いしかわ百万石文化祭2023」の開催を契機に行った彫刻作品「やかん体、転倒する。」のライトアップ整備により、金沢の新しい夜の名所を創出しました。



▲ 金沢駅鼓門



▲ やかん体、転倒する。

3 今回の整備概要

○整備箇所

①金沢駅もてなしドーム地下広場(水景)

②微宇音・微宙音・微界音

○照明デザイン監修

株式会社近田玲子デザイン事務所 近田玲子氏



▲ ①金沢駅もてなしドーム地下広場(水景)



▲ ②微宇音・微宙音・微界音

①【金沢駅もてなしドーム地下広場(水景)】

池全体に霧を噴霧し、LED投光器にて霧を照射しています。曜日ごとに照明の色が変化する演出であり、金色を基調に加賀五彩を取り入れています。



②【微宇音・微宙音・微界音】

LED投光器にて彫刻作品を照射しています。



4 おわりに

今後も第2期プログラムによるライトアップ整備を進め、金沢の夜の魅力を高めるとともに、市民や来訪者が金沢の夜の風情を楽しみ、金沢の景観を考えるよいきっかけとなることを期待しております。

【問合わせ先】

金沢市都市整備局景観政策課

TEL:076-220-2364

E-mail:keikan@city.kanazawa.lg.jp

まちづくりシンポジウムin羽咋

LAKUNAはくいを核とした羽咋駅周辺のにぎわい創出 ～地方小都市における官民連携によるまちづくり～

1 はじめに

羽咋市では、令和6年7月にJR羽咋駅前に公共施設「LAKUNAはくい」と民間施設「LAKUNAぷらす」を開業しました。設計・指定管理一括発注方式による公共施設の設計・運営（DO）と、公有地を活用した定期借地契約による民間施設の整備・運営（PRE）からなる官民連携事業です。本シンポジウムでは、LAKUNAはくいを核とした羽咋駅周辺整備事業を通し、これからの官民連携によるまちづくりについて考えました。

2 開催概要

- 開催日時：令和7年12月6日（土）
- 開催場所：LAKUNAはくい 4階ホール
（石川県羽咋市川原町テ39番地1）
- 内容：取組紹介、基調講演
パネルディスカッション

3 【第1部】取組紹介

「輝くはくいのまちづくり」と題し、本市の“これまで”と“これから”のまちづくりについて、道の駅やLAKUNAはくいの整備、市による宅地分譲、子育て支援制度などについて紹介しました。LAKUNAはくいの整備については、サウンディング型市場調査を踏まえた事業手法の決定までの経緯を中心に紹介しました。

4 【第1部】基調講演

羽咋駅周辺整備事業のコンソーシアム代表兼LAKUNAぷらす事業者である、エステック不動産投資顧問(株)の武部勝氏をお招きし基調講演を行いました。「嫌われる勇氣～本能与衝動に赴く、人に正直なまちづくり～」と題し、当該事業に取り組むきっ

かけや開業までの経緯をふまえ、民間事業者からみた官民連携についての貴重なご意見をいただきました。

5 【第2部】パネルディスカッション

産・官・学・金の有識者を迎え、「地方小都市の未来をともしこれからの官民連携」をテーマとしたパネルディスカッションを行いました。今後のまちづくりにおける官民連携のあり方や官民連携を進めていく中での課題について、各専門分野の視点から意見を交わしていただきました。



▲パネルディスカッション

6 おわりに

本シンポジウムには、県内の自治体職員や民間事業者をはじめ、県外の自治体職員の方にもご参加いただき、官民連携によるまちづくりについて考える貴重な機会となりました。本シンポジウムが今後の官民連携によるまちづくりの参考になれば幸いです。

【問い合わせ先】

羽咋市産業建設部地域整備課

TEL:0767-22-9645

E-mail: kensetsu@city.hakui.lg.jp

第32回いしかわ景観大賞について

1 はじめに

石川県は、白山や美しい能登、加賀の海岸など多彩な地形が織りなす自然環境を始めとして、のどかな里山、歴史的・伝統的な町の佇まいなど、優れた景観資源を有しています。県では、この優れた景観資源を保全するため、全国初の取り組みとして「景観条例」と「屋外広告物条例」を一本化した「いしかわ景観総合条例」を平成21年1月に施行しました。

「いしかわ景観大賞」は、県民の皆様の景観形成に対する意識を高めることを目的に、良好な景観の形成に顕著な取り組みを行った団体又は個人を顕彰するもので、今年で32回目となります。県民一人一人の景観づくりの取り組みが、ひいては地域の個性を磨き、品格を高め、交流人口の拡大や地域の活性化に大きな効果をもたらすと考えています。

2 受賞作品（第32回いしかわ景観大賞・景観賞）

いしかわ景観大賞

■ 一人一花 in 能登半島



▲でか山見附ガーデン（七尾市魚町）



▲ 出会うの一本杉ガーデン（七尾市一本杉町）

所在地／七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町、志賀町、能登町

受賞者／【活動主体】一人一花 in 能登半島 実行委員会

活動内容／地域住民の住民組織などが主体となり、能登半島地震の公費解体などで空き地となった場所に、全国の支援者らと協力して花を植えることで、地域に彩りを与え、憩いの場となる「コミュニティガーデン」を能登の各地に整備している。

また、庭づくりの専門家による維持管理のアドバイスなど、地域が主体的にコミュニティガーデンを継続していくためのサポートも実施している。

選定理由／震災からの心の復興の象徴として、花のある空間が人々に憩いや安らぎを与えると同時に、彩り豊かな景観が地域に明るさと希望をもたらしている。また、花植えの活動を通じたコミュニケーションが賑わいを創出し、景観づくりを介して地域の絆を深めることにも寄与している。

いしかわ景観賞



THE TERRACE SAIGAWA (金沢市中央通町)

受賞者／【事業者】株式会社ユナイテッドオフィス

【設計者】株式会社 R.E.A.D.

【施工者】株式会社豊蔵組

選定理由／犀川の川筋景観を活かし、建築と自然が調和する洗練されたデザインを実現。地域住民が自由に通り抜けできる路地を設け、前面道路沿いの広場とベンチが開放感と憩いを提供し、外観に木格子を採用することで地域性と温かみを演出している。



KAJI FACTORY PARK (かほく市大崎)

受賞者／【事業者】カジレーネ株式会社

【設計者】株式会社浦建築研究所

そら植物園株式会社

【施工者】株式会社トーケン

選定理由／外観は県産材のホルダーバーで繊維の極細糸を表現。工場の見学スペースやウェルカムガーデンをはじめとした、地域に開かれた、にぎわい創出の工夫がされている。また、産業観光施設として地域の活性化に寄与している。



龍助町・西町北国街道まちなみ協議会 (小松市龍助町・西町)

受賞者／【活動主体】龍助町・西町北国街道まちなみ協議会

活動内容／町衆文化の代表である「曳山」が似合う通りをコンセプトに、建物の審査を通し、沿道の景観保全・形成を行い、イベントを通し、賑わいの創出も行っている。

選定理由／格子戸や土蔵など歴史的景観を維持しながら、祭り等の伝統を守りつつ、歩行者天国によるにぎわい創出や、防災訓練といった地域課題にコミュニティ全体で取り組み、地域の活性化に寄与している。

【問い合わせ先】

石川県土木部都市計画課

TEL : 076-225-1759

E-mail : toshikei@pref.ishikawa.lg.jp